



本校
ホームページ
QRコード

本年もよろしくお願ひします

保護者の皆様、地域の皆様には、いつもたいへんお世話になり、
ありがとうございます。

本年も、ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

令和7年 新春 大池中学校教職員一同

令和7(2025)年 3学期(次年度0学期)スタート!

さあ、3学期(次年度の0学期)がスタートしました。

生徒の皆さん、約2週間の冬休みは、充実した時間になったでしょう。2学期終業式で話をしましたが、安全面や健康面では問題なく過ごすことができたでしょうか。年末年始、おうちの手伝いはできたでしょうか。



周りの人(家族等)から『がんばったね』という声をかけてもらえることを続けることができれば、それは素晴らしいことだと思います。『そのようなこと、まだできていないな…』という人も、今日からスタートさせても遅くはありません。自分も周りの人も笑顔になれる取組を続けてみませんか。

さて、冬休みの期間中、交通事故等の連絡はなく、まずは『ホッ』としました。ただ、これからの時季、雪が降ることは十分に考えられます。自転車通学生の多い学校ですので、雪の降る日は、これまで以上に通学に細心の注意をはらってほしいところです。急ブレーキや急にハンドルをきるなど『急』のつく運転はしないようにしてください。

もう一つ、感染症(インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等)への対策を、引き続き、取り組んでいってほしいと思います。冬休み前、学年閉鎖等がありましたし、これからは入試の時期とも重なってきます。以前、コロナ禍のなかで取り組んできた、手洗い、うがい、換気、必要に応じてマスクの着用等に取り組んでいってほしいと思います。

ところで、冬休みが終わり、ふと思い出すことが『能登半島地震』です。あれから1年が経ちました。能登半島の地域では、昨年、地震以外にも豪雨による大きな被害などがあり、今なお以前のような生活に戻ることができていない方が大勢います。自然の力のこわさや厳しさを強く感じます。日常からの『備え』もしっかりとしていきたいところです。

それでは生徒の皆さん、新学期、年度まとめの学期がスタートします。一緒にがんばっていきましょう。保護者・地域の皆さん、どうぞよろしくお願ひします。

『千里の道も一歩から！』



これから挑戦を始めようとする人に贈りたいことわざです。

このことわざは、努力に関する有名なことわざなので、一度は見たり聞いたりしたことがある人も多いのではないのでしょうか。

どんなに長い道のりも、まずは足元の一歩から始まるという意味です。何事も継続して一歩ずつ一歩ずつ歩みを進めていくことの大切さを伝える言葉です。

ちなみに、一里は約4kmなので、千里は約4,000kmとなります。(国道1号線の東京・日本橋から四日市までが片道約400kmなので、5往復するくらいの距離で、かなりの距離であることがわかります。

取組をスタートさせる(継続させる)ために、次のようなことも参考にしてみてくださいはどうか？

① 具体的な目標(計画)をたてる。

(数字など入れる、何をどうするのか・どれくらいするのか)

② 短期的な目標と中期・長期的な目標をたてる。

(達成までの時間の長さを意識)手に届きそうな目標を積み重ねていく。

☆ たてた目標は机の前や見えるところにはったり、置いたいで常に意識しましょう。

☆ 目標を意識することで、ここ一番という時のエネルギーになるかもしれません。



夢や目標を達成するには1つしか方法がない。小さなことを積み重ねること。

イチローさん(元プロ野球選手)

自転車通学「安全確認」



- ・自転車は1列で走行します！ 2列3列で並走しません！！
- ・人や車の近く、曲がり角ではスピードを落とし、「止まれ」の交差点では一旦停止します！
- ・通学以外での自転車利用時にもヘルメットを着用しましょう！